



報道関係 各位



みどり市民病院



みらい光生病院

名古屋市立大学病院統括部
緑市民病院大学病院化推進室長
牧田（電話：080-4919-5793）
主幹（厚生院に係る企画調整）
住田（電話：052-853-8545）

新たな名古屋市立大学医学部附属病院の開院について

名古屋市立大学医学部の附属病院として、新たに「みどり市民病院」（所在地：緑区、病院長：浅野実樹）及び「みらい光生病院」（所在地：名東区、病院長：妹尾恭司）の2病院が令和5年4月1日に開院いたします。これにより、名古屋市立大学病院・東部医療センター・西部医療センターとあわせて、約2,200床という国公立大学では全国最大級の病床数を有することになり、各病院が特長を生かしながら、高度急性期から慢性期まで幅広い医療を提供していきます。

みどり市民病院の開院

地域密着型の大学病院として、地域医療のニーズに的確に対応した安全で高度な医療を提供します。これまでの緑市民病院の医療や健診事業を継承しつつ、救急の初期対応の充実や多様な疾患に対する治療を行うとともに、予防医療など地域住民の健康づくりを支援し、健康社会の実現に貢献していきます。



みらい光生病院の開院及び内覧会の開催

健康寿命の延伸に向けて、心身機能の回復・維持を目指し、予約制の専門外来として7つのセンターを設け、関連する診療科が連携して横断的に診療を行う体制を整えるとともに、認知症やフレイルへの対応のほか、装着型サイボーグを使った治療など先駆的な技術も駆使しつつ、質の高い医療を提供します。



※受診の際には、紹介状（診療情報提供書）が必要で、かかりつけ医を通じてご予約していただきます。

【内覧会への取材を依頼いたします！】

日時：令和5年4月1日（土曜日） 13時～15時

会場：名古屋市立大学医学部附属みらい光生病院（名東区勢子坊二丁目1501番地）

手続：お手数ですが、別添の取材申込書に必要事項を記入の上、令和5年3月31日（金曜日）17時までに以下の申込先に電子メールにてお申込みください。

tokatsu@sec.nagoya-cu.ac.jp（件名に【取材申込】と入力してください。）

名古屋市立大学医学部附属みどり市民病院について

<概要>

所在地	〒458-0037 名古屋市緑区潮見が丘一丁目 77 番地
電話番号	(代表) 052-892-1331 (令和 5 年 4 月 1 日より)
建物構造 (床面積)	本館 鉄筋コンクリート造 地下 1 階地上 5 階建 (7,783.16 m ²) 南館 鉄筋鉄骨コンクリート造 地下 1 階地上 6 階建 (6,920.16 m ²) 北館 鉄筋鉄骨コンクリート造 地下 1 階地上 5 階建 (1,563.45 m ²) 附属棟 鉄筋コンクリート造 地上 2 階建 (180.00 m ²) 保育所 鉄筋コンクリート造 平屋建 (100.08 m ²) (計 16,546.85 m ²)
診療科	感染症・総合内科/消化器内科/呼吸器・アレルギー内科 リウマチ・膠原病内科/循環器内科/内分泌・糖尿病内科/血液・腫瘍内科 脳神経内科/腎臓内科/消化器・一般外科/呼吸器外科/心臓・血管外科 小児外科/乳腺外科/整形外科/リハビリテーション科/産婦人科 小児科/眼科/耳鼻いんこう科/形成外科/皮膚科/泌尿器科/放射線科 麻酔科/脳神経外科/救急科/病理診断科/精神科/歯科 (R5 秋～)
病床数	205 床 (一般病床 100 床、地域包括ケア病床 105 床)
診療日時	月～金曜日 (祝日・年末年始を除く) 9 時～12 時、13 時～16 時

<理念・基本方針>

理 念	地域の健康未来を創造する大学病院として、安全で高度な医療の提供とともに地域医療の持続的発展に貢献する医療人を育成します
基本方針	○急性期医療及び回復期医療をワンストップで提供し、「治し支える医療」を実践します ○安全で高度かつ先進的な医療の創出とともに、地域医療のニーズに的確・迅速に応えます ○地域包括ケアシステムの深化・発展に寄与し、地域との調和及び共生を目指します ○「地域を診る心」と「常に学ぶ心」を大切にする誠実で優れた医療人を育成します ○先制的かつ集学的な予防医学研究の推進により健康社会の実現に貢献します

<その他>

健康管理センターを引き続き運営し、人間ドック、脳ドック、一般健康診断、がん検診、特定健康診査などを実施します。

名古屋市立大学医学部附属みらい光生病院について

<概要>

所在地	〒465-8650 名古屋市名東区勢子坊二丁目 1501 番地
電話番号	(代表) 052-704-2345 (令和 5 年 4 月 1 日より)
建物構造 (床面積)	鉄筋コンクリート造 地下 1 階地上 5 階建 (9,087.82 m ²) 鉄筋コンクリート造 地上 4 階建(一部 5 階建) (562.50 m ²) (計 9,650.32 m ²) ※名古屋市厚生院の既存建物の一部を区画化
診療科	脳神経内科／消化器内科／呼吸器内科／循環器内科／内分泌・糖尿病内科 血液内科／腎臓内科／整形外科／耳鼻いんこう科／眼科／皮膚科／泌尿器科 婦人科／放射線科／精神科／リハビリテーション科／歯科口腔外科 病理診断科
病床数	140 床 (一般病床 104 床、回復期リハビリテーション病床 36 床)
診療日時	月～金曜日 (祝日・年末年始を除く) 9 時～12 時、13 時～16 時

<理念・基本方針>

理念	「健康寿命日本一の名古屋」を目指す医療を地域と連携して提供するとともに、百寿社会に資する先端研究を行い、優れた医療人を育成します
基本方針	○横断的な診療を担うセンター機能の提供による先駆的な医療を提供します ○自立・自活や生活の質(QOL)の向上に向けて、心身機能回復・維持を目指した医療を提供します ○地域包括ケアの拠点として臨床・イノベーションを推進します ○高い専門性と倫理観を持ち、医療・介護を支える優れた人材を育成します ○健康長寿に資する臨床研究とデータサイエンスに取り組みます

<特長①：7つのセンターの設置>

関連する診療科が連携して横断的に診療を行う体制を整えています。

センター名	内容 (関連診療科)
脳神経医療センター	脳、脊髄、神経及び筋肉等に関する様々な症状に対し、脳神経内科の専門的な見地から詳細な診察を行い、その原因疾患を特定します。特に、認知症については、原因疾患を特定した後、疾患別の進行速度や症状に応じて治療を行います。 (脳神経内科／リハビリテーション科／放射線科)
先進リハビリセンター	活動の制限をきたしている脳卒中・脳外傷後遺症、骨・関節疾患、神経・筋疾患、脊髄損傷、サルコペニア等の患者さんをご紹介いただき、入院もしくは外来通院により適切な評価・最先端のリハビリテーション治療を行い、患者さんの QOL の向上につなげます。 (リハビリテーション科／脳神経内科／整形外科／放射線科)

内臓機能回復センター	心不全、呼吸不全、誤嚥性肺炎、逆流性食道炎、胃腸・肝障害、貧血、睡眠時無呼吸症候群、慢性腎臓病、夜間頻尿や尿もれ・尿失禁等に対し、適切な薬物治療に加え、個別の栄養指導やリハビリテーションを行います。 (循環器内科/消化器内科/呼吸器内科/血液内科/リハビリテーション科 内分泌・糖尿病内科/腎臓内科/泌尿器科/放射線科)
運動機能回復センター	フレイル、サルコペニア、ロコモティブシンドロームの評価及び予防、運動器疾患の治療等を行います。 (整形外科/リハビリテーション科/内分泌・糖尿病内科/放射線科)
感覚器機能ケアセンター	感覚器に関連する(視覚・皮膚・音声・平衡・嚥下・味覚・口腔等)機能障害や低下に対し、診断及び治療・リハビリテーションを行います。 (耳鼻いんこう科/眼科/皮膚科/歯科口腔外科/リハビリテーション科/放射線科)
やせと肥満の代謝機能回復センター	糖尿病、脂質異常、高血圧だけでなく、腎臓病、肝臓病、認知症、フレイル、転倒・骨折リスクとも密接に関係する、やせ、サルコペニア、肥満症、かくれ肥満症、サルコペニア肥満等を専門的に診療します。これらの背後に潜みうるホルモン異常やビタミン・ミネラルの不足を究明し、寛解を目指す治療を展開します。 (内分泌・糖尿病内科/リハビリテーション科)
アンチエイジング・レーザーケアセンター	若々しく健康的・活動的に人生を送れるよう、それぞれの専門家が皮膚・目・耳・鼻・口腔内のケアを行います。画像的評価も精密に行います。保険治療のほかに、最先端のレーザー機器を用いた自費治療も取り入れ、幅広く治療にあたります。 (皮膚科/眼科/耳鼻いんこう科/歯科口腔外科)

<特長②：各種医療機器の導入>

機器名	主な用途や特長等
Brain Machine Interface (BMI) (LIFESCAPES)	上肢機能を改善することを目的に使用します。 ※未承認医療機器
Hybrid Assistive Limb (HAL) (CYBERDYNE)	生体電位信号に基づき、下肢の動きを助けて歩行機能を改善することを目的に使用します。
Intense Pulsed Light (IPL) (ルミナス社)	光を照射することで、リジュビネーション、赤ら顔、しみ、にきびを改善することを目的に使用します。
ピコ秒レーザー (フォトナ社)	レーザーを照射することで、太田母斑、異所性蒙古斑などの治療に使用します。
色素レーザー (キャンデラ社)	レーザーを照射することで、乳児血管腫、単純性血管腫、毛細血管拡張症などの治療に使用します。
MAGNETOM Vida 3.0T (シーメンス社)	非常に強い磁石と電磁波を利用して人体の様々な断面を撮像します。(共同利用検査を受け付けております。)

取材申込書

令和 5 年 3 月 日

件名	名古屋市立大学医学部附属みらい光生病院 内覧会
日時	令和5年4月1日(土) 13~15時
場所	名古屋市立大学医学部附属みらい光生病院 (名古屋市名東区勢子坊二丁目 1501 番地)
報道機関名	
申込責任者	(氏名)
	(携帯電話) — —
取材スタッフ数	計 名
当日連絡先	(氏名)
	(携帯電話) — —
※申込責任者と同一の場合は記入不要	

〔注意事項〕

- ・報道関係者であることが分かるよう、全員が貴社を表す腕章又は名札、ジャンパー等を着用してください。
- ・取材場所、取材時間、注意事項及び当院係員の指示事項をお守りください。
- ・駐車場に限りがあるため、ご来院の際はご留意ください。

〔申込期限〕 令和5年3月31日(金曜日) 17時まで

〔申込方法〕 電子メール(件名に【取材申込】と入力してください。)

〔申込先〕 tokatsu@sec.nagoya-cu.ac.jp